

ぎんがし 月報

加古川市議会事務局

平成27年(2015年)3月3日 No.509

2月26日、27日、3月2日に各常任委員会を開催しました

付託案件審査を除く項目は次のとおりです。

■総務教育常任委員会 (2月26日開催)

所管事務に関する調査

〔企画部〕

- ◇市民病院跡地活用に関する懇談会の結果について
- ◇平成27年度機構改革について
- ◇後期総合基本計画について

〔総務部〕

- ◇加古川市庁舎職員食堂経營業務委託業者の選定結果及び契約締結について
- ◇加古川市人材育成基本方針(第3次)について

〔税務部〕

- ◇債務不存在確認請求事件等の判決結果について
- ◇差押財産の公売結果について

〔教育委員会〕

- ◇平成27年度教育委員会機構改革について

■建設経済常任委員会 (2月27日開催)

所管事務に関する調査

〔地域振興部〕

- ◇男子第69回・女子第30回兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会の開催結果について

〔建設部〕

- ◇市営坂元住宅の火災について
- ◇道路整備プログラムの公表休止について
- ◇加古川市の総合治水対策について

〔都市計画部〕

- ◇加古川市緑の基本計画及び加古川市都市計画公園・緑地の見直しガイドラインの策定について
- ◇違反屋外広告物に関する取り組みについて
- ◇宅地耐震化推進事業の進捗状況について

〔下水道部〕

- ◇加古川市公共下水道の都市計画変更について
- ◇加古川市下水道ビジョン(素案)の策定及びパブリックコメントの実施について

〔水道局〕

◇平成27年度上下水道局機構改革について

■福祉環境常任委員会（3月2日開催）

所管事務に関する調査

〔市民部〕

◇兵庫県後期高齢者医療保険料の軽減制度の拡充について

〔環境部〕

◇ごみ処理広域化の進捗状況について

◇ごみ分別支援アプリの公開について

〔福祉部〕

◇臨時給付金の申請受付結果について

◇第4期加古川市障害福祉計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について

◇加古川市子ども・子育て支援事業計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、先進的な取り組み内容を調査研究することを目的に他都市を視察しています。

今月号では、総務教育常任委員会及び議会運営委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

総務教育常任委員会（日時：平成26年11月10日～12日） **報告者** 委員長 玉川 英樹

<視察先及び内容>

①神奈川県相模原市議会「外部評価を取り入れた事務事業評価について」

事業の概要

相模原市では、平成14年度から行政の活動範囲の適正化及び明確化を目指して行政評価を実施している。平成24年度からは、事務事業評価を効率的・効果的に実施するため、「新・相模原市総合計画」の進行管理と併せて一体的に評価を行い、平成26年度は総合計画の進行管理と併せて、対象事業30事業の事務事業評価を行った。内部の評価会議での1次評価の結果を受け、学識経験者4名、公募4名、団体推薦2名の10名で構成された相模原市経営評価委員会にて2次評価を行う。この2次評価で出された結果に対し、市は対応方針を作成し、経営評価委員会へ報告するとともに、次年度以降の予算編成などに反映している。

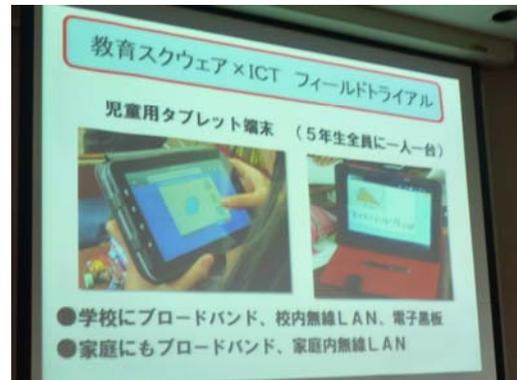
視察を終えての所感

廃止方向を視野に入れた事業仕分けよりも、選択された必要事業の市民評価を加えた事務事業評価方式は必要である。また、評価結果をどのように予算に反映させるかが大きな課題だと考え、今後、本市において外部公開事業評価を継続するのであれば、その流れを明確に示す必要がある。

②神奈川県川崎市議会「学校教育におけるタブレット端末活用について」

事業の概要

川崎市立南百合丘小学校は、平成23年度から3年間、NTTの「NTT教育スクウェア×ICTフィールドトライアル」の実証実験校として、携帯端末（タブレット）や電子黒板の活用、他地域との交流など学習におけるネットワークなど学びの場におけるICTの活用による学力の育成をめざす取り組みを行っていた。対象の5年生全員には、一人一台の携帯端末（タブレット）を支給しており、授業では、課題に対する自力思考・解決の場面でタブレットのアプリケーションを活用し、個々の能力や特性に応じた学びを実現している。自宅への持ち帰りも可能としているため、家庭学習にも活用でき、個々の学習意欲の向上にも寄与している。



▲川崎市総合教育センター共同研究資料より

視察を終えての所感

携帯端末（タブレット）の活用は、子ども達にとって勉強への意欲や表現力の向上、また家庭学習などで一定の効果の高まりなどが得られると考えられるが、コスト面や先生の労力などを考慮すると本市への導入は難しいと思われる。しかし、コストダウンしたパッケージや、期間限定で専門員の無料配置などの提供があれば、導入の可能性も出てくる。また、特別支援学校においては、様々な観点から考え有益性が高いことから、本市においても導入に向けた検討も必要だと思われる。

③岐阜県中津川市議会「ドクターカー『病院前救急診療科』について」

事業の概要

中津川市では、平成25年9月、中津川市民病院に日本初の「病院前救急診療科」を開設し、平成26年3月から24時間、365日対応のドクターカーを導入している。これは、消防本部からの要請をうけ、医師と看護師が救急現場へ直行し、病院に搬送されるまでの間に必要な診療行為を行うものであり、病院に到着する前から治療を開始することができるため、「救命率向上」及び「社会復帰率向上」の効果が図られている。現在の活動範囲は市内に限定されているが、同病院は岐阜県の医療計画の中で、地域災害医療センターの指定も受けているため、災害医療の戦力としてもドクターカーはさらなる活躍が期待されている。



視察を終えての所感

ドクターカーは医師2名、看護師4名、24時間体制で行われており、年間費用は5,500万円程度、収入は700万円と採算は採れておらず、人件費やスタッフの勤務体制は決して簡単なものでないと感じた。本市において導入する場合、新病院設立と県立医療センターなど東播磨地域医療連携やドクターヘリの常設など様々な観点から、緊急医療のあり方とともに効果の検証を慎重に行う必要がある。

議会運営委員会（日時：平成27年1月29日・30日）

報告者 委員長 大西 健一

<視察先及び内容>

■三重県四日市市議会 「議会運営全般について」

・議会報告会、市議会モニター制度、委員会インターネット中継について等

概要及び所感

四日市市議会は、全国でも議会改革度ではトップ水準であり、議会基本条例に基づくさまざまな取り組みが実施されている。

例えば、議会活性化のために通年議会を導入したことにより、専決処分がなくなり、所管の案件審査が随時できるため、緊急性のある課題に素早く対応できる。

また、議会の透明化のためには、議員が地域に出かけ特定のテーマで広く市民の意見を聞き、議会活動に生かすためのシティミーティングを行うと同時に、常任委員会ごとの議会報告会も行っている。市民からの意見は、調査・研究を行い、その結果を議会報告会で報告するなどしてフィードバックしている。



▲四日市市議会 視察質疑の様子

市民からの意見は、調査・研究を行い、その結果を議会報告会で報告するなどしてフィードバックしている。

市民モニター制度では、地区市民センターから推薦された市民、市内大学生、公募による市民約50名を市議会モニターに委嘱している。モニターは、本会議や常任委員会などを可能な範囲で傍聴

し、随時、議会運営等に関する意見を提出できるほか、議会との意見交換会に出席し、意見を述べるができる。その他、委員会のインターネット中継など種々の項目を掲げ、さらなる改革に向けて積極的に取り組んでいる。

現在、加古川市議会で行っている議会活性化及び議会の透明化を進めるにあたり、大いに参考になった。

■愛知県名古屋市会 「議会運営全般について」

・委員会インターネット中継、子ども市会、市民3分間演説制度について等

概要及び所感

名古屋市議会では、議会基本条例に基づき、市民の多様な意見を把握し、議会活動に反映させるとともに、市民が議会の活動に参加する機会を確保するように努めている。

委員会インターネット中継では、市民に身近に議会情報を提供するため、生中継と録画中継を実施している。費用は、カメラ等設置による初期投資に3,700万円、配信委託料を含む年間予算は約300万円である。



子ども市会については、議長提案で平成24年度から実施されているが、子どもたちが幼少の頃より、議会を通じて市政に対する関心を高めることで、郷土愛を醸成する一助となっている。さらには、子ども同士の話し合いや被災地の子どもたちとの交流を通じ、お互いを思いやる心をはぐくむ機会としている。

市民3分間演説制度は、市民が市政全般にわたって委員会開催前に議員及び市職員の前で3分間演説を行うことができる制度であり、市長からの提案で開始された。課題として



▲名古屋市会図書室

に対してフィードバックが行われておらず、一方通行状態であることである。

総じて、名古屋市会は、現市長独特の関与が多く見られ、議会運営に大きく影響していることが伺えた。しかしながら、そのことで執行部側との緊張感を保ち、議会も発言力や民意を汲み取る活動を進めるなど、結果として、議会活性化に寄与している。

加古川市議会においても、議会改革をテーマに平成24年度に「議会改革推進特別委員会」を設置し、平成26年に中間まとめを行った後、その答申に基づき、議会運営委員会で議論を重ねているところである。さらに平成26年の改選後、懸案となっている取り組み項目10項目をグループ別に討議し、検討している。

今回の視察も参考にし、できる改革から一つひとつ整理し、一定の方向性を見出すべく議論を深めていきたい。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

—— 市議会「インターネット録画配信」をしています ——

平成25年8月より、インターネット録画配信を行っています。



《現在閲覧可能なもの》

平成23年9月議会から
平成26年12月議会までの
代表質問及び一般質問

《検索項目》

・会議名・議員名・会派名・用語

◎市議会 インターネット録画配信のURL
(市のホームページからもアクセスできます。)

<http://www.kakogawa-city.stream.jfit.co.jp/>



録画中継は、市議会（定例会）閉会后、概ね10日程度でご覧いただけます。

3月の行事予定（第1回市議会定例会日程）

日(曜日)	日 程
3月2日(月)	常任委員会(福祉環境)補正予算案件等
3日(火)	[第2日]代表質問
4日(水)	[第3日]代表質問
5日(木)	[第4日]一般質問
6日(金)	[第5日]一般質問、委員会審査報告(質疑・討論・採決) 平成27年度予算案件質疑
9日(月)	[第6日]平成27年度予算案件質疑、条例・単行議案質疑 (委員会付託)
11日(水)	常任委員会(総務教育)条例・単行、予算審査等
12日(木)	常任委員会(建設経済)条例・単行、予算審査等
13日(金)	常任委員会(福祉環境)条例・単行、予算審査等
25日(水)	[第7日]委員会審査報告(質疑・討論・採決)、追加議案上程(即決) ※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。

代表質問・一般質問の様態をBAN-BANテレビで中継します

ケーブルテレビ「BAN-BANテレビ」にて、市議会における代表質問、一般質問の様態を生放送しています。ぜひご覧ください。

《放送チャンネル》

学V eチャンネル デジタル/C018ch

《放送予定日》

代表質問：3月3日(火)・4日(水) 一般質問：5日(木)・6日(金)

放送時間はいずれも午前9時30分から散会(終了)までです。

※議事の都合により、一部変更となる場合があります。



議会史を割引価格で販売中

加古川市議会史 全2巻セット(記述編・資料編)
を割引価格で販売しています。

【価格】 旧価格18,000円 → 割引価格8,000円

【数量】 限定100セット

【内容】 昭和25年から55年の市政発足以来30年の市議会活動内容を分かりやすく解説

<発行> 加古川市議会事務局 総務課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.hyogo.jp

※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。